

独立行政法人 工業所有権情報・研修館 (INPIT)  
**国際知的財産活用フォーラム2014**

2014年1月27日(月曜日) 15:30~17:20

**グローバル展開を実践する  
大学発ベンチャーの知財戦略**

モデレーター

早稲田大学 名誉教授

商学博士 松田 修一

# パネリスト

- ① 株式会社 ジャフコ 投資部 産学連携投資グループリーダー  
伊藤 毅氏 「ジャフコの大学発ベンチャー支援」
- ② 株式会社産業革新機構  
寺崎智弘氏 「Win-Win視点から見た大学発ベンチャー」
- ③ クオントムバイオシステムズ株式会社 代表取締役社長&CEO  
本蔵俊彦氏 「クオントムのビジョンと事業」
- ④ 株式会社デジタルメディアプロフェッショナル 代表取締役社長&CEO  
山本 達夫氏 「デジタルメディアP. のビジョンと事業」
- ⑤ ペプチドリーム株式会社 社外取締役 東京大学大学院教授  
菅 裕明氏 「ペプチドリームのビジョンと事業」

# グローバル展開を実践する 大学発ベンチャーの知財戦略の論点整理

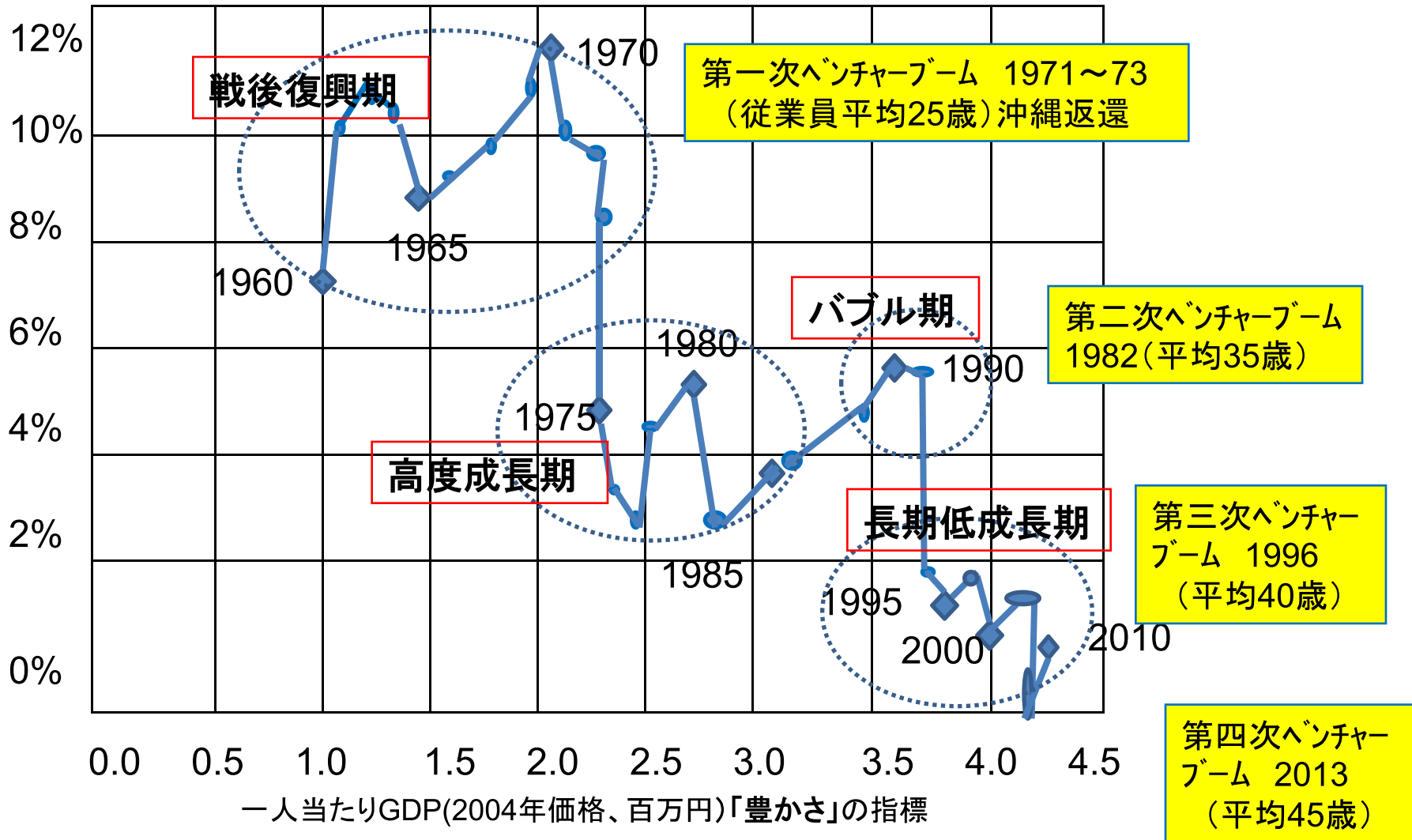
- ① 大学知(ストック)のフロー化としての  
大学発ベンチャーの意義
- ② グローバル展開できる大学の知財戦略と  
活用体制
- ③ 産業競争下にさらされる大学発ベンチャー  
のリスク管理
- ④ グローバル競争下の知財の重要性と  
シームレスな日本の支援体制
- ⑤ 技術立国日本の基点である大学への期待

# 1. オリンピックが語る国の勢い、2020年再興日本

中国	区分	日本	
2008年(北京)		1964年(東京)	2013年(第4次ベチャー)
北京オリンピック	景気・オリンピック	いざなぎ景気 1965～1970年	平成長期景気(2002～07) 後の金融危機と大震災
10%	経済成長	10%弱	2～3%(リーマン後△10)
20～25万円	1人当たりGDP	20～30万円	200～450万円(国内格差)
農業社会から工業社会へ	産業構造	農業社会から工業社会へ	知識・情報・サービス社会へ(ビジネスモデル輸出)
国内、輸出(米国)	主たる市場	国内、輸出(米国)	海外(BRICs、特にアジア)
30～45歳	社長の年齢	40～50歳	60～75歳、自律の時代
創業者	社長キャリア	創業者多し	2～3代目、サラリーマン
20歳 (1人子政策)	従業員平均年齢、労働力	22歳、団塊の世代(1947～51年)	45歳(個人金融ストック1500兆) (少子・超高齢化社会)
空気汚染、水質・土壌汚染	環境問題	空気汚染、水質・土壌汚染	Co. 2排出25%削減、進む温暖化

## 2. 日本の活力・豊かさとベンチャーブーム

実質GDP成長率(過去4年間の平均%)「経済の『活力』の指標」



出典:「豊かさと活力～成熟化経済と人口大国の行方」三井物産戦略研究所  
(2006年2月号)より加工、基礎データ:内閣府「国民経済計算年報」等

# 日本の4つの経営資源を活かした

## 3. 高収益ビジネスモデル輸出国家日本

全体	4区分	経営資源	ビジネス対象	活かす人材像
日本ブランドの構築	海洋立地 (地の利)	海洋資源	海洋・水産、海底・資源	○総合的事業構想人材 ○バリューチェーンの統合俯瞰人材 ○横串刺し一体経営人材 ○クローズとオープンの加速人材 ○グローバル(成長地域)活用人材 ○スピード対応人材
		物流(人と物とIT)	陸・海・空 気象情報	
		水(上下水)	活水、創水、水資源	
		農業・食料	養殖、農・水工商連携(6次産業)	
		エネルギー	新エネルギー 風車、太陽光	
	日本人 (人の利)	超高齢化	健康・生命	
		金融資産	個人金融資産の活用	
		年間120万人若者	自律教育	
	歴史文化 (時の利)	アニメ・芸能	ゲーム、パチンコ、映像	
		食・料理	安心・品質・健康	
		観光・工芸	循環型社会	
	技術開発 (技の利)	先端医学	医学・工学連携	
		技術者	技術伝承とネットワーク化	
知的資産		インタンジブル価値の見える化		